WE ACTION DAY実施レポート

さつまいも共創プロジェクト

.WE LEAGUE × × × 相模原南児童ホーム × ISA 伊佐設備工業(株)

該当SDGs: 2 飢餓をゼロに / 4 質の高い教育をみんなに / 12 つくる責任 つかう責任 / 16 平和と公正をすべての人に

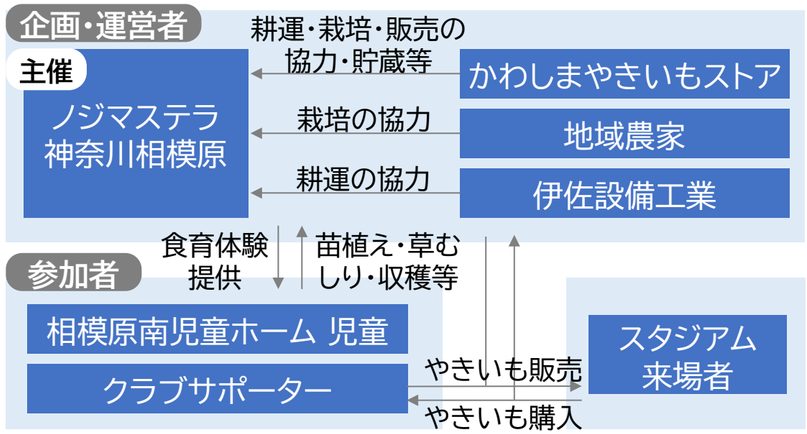
WE ACTION

イベントの目的

児童養護施設と食育体験を行うことで、**子どもの社会参画意識を育み**、他の参加者に**虐待防止の取組みを知ってもらう**。また、体験により**農業や食の大切さを学ぶ**

取組内容・体制

練習場内の未利用地で児童らと**さつまいも栽培**を行い、**耕運・苗植えから収穫・調理・実食まで**体験する。また、試合時に貯蔵した芋を用いた**やきいも販売**を行う



インパクトサマリ

地域と関わる体験を通じ、**養護施設の児童の社会参画意識が向上**した。食育体験により参加者の**食べ物を大切にする意識が向上**し、フードロス削減等が見込まれた

参加者満足度

89.7%

参加者の意識・行動変容で生み出される主な社会価値

児童ホーム 児童	多様な体験機会・交流機会を通じた **社会参画意識の向上**
児童ホーム 児童	食育体験を通じた **農業・食への興味関心の向上**
サポーター・来場者・クラブ・協力企業	施設の子どもたちとの交流による **子どもを守る意識の向上**

その他の創出効果：食べ残し削減の意識向上、耕作放棄地の活用、仕事に対する幸福度の向上、企業・団体・クラブの認知向上等

社会価値総額

金銭価値換算額（見込）

約900万円

児童ホーム 児童
- **選手や地域の人と仲を深められた**
- みんなで芋を掘って食べて楽しかった

参加サポーター
- 作ったお芋を調理して食べることで、おいしいだけでなく、**食の大切さも理解**できた
- **施設の子どもたちと選手の交流の深さ**が分かった

スタジアム来場者
- 焼き芋がおいしく、**地域の人々の一体感**を感じた

協力企業・農家
- 子どもや選手たちが自分で掘り起こしたさつまいもを見て**感動した顔が何よりも嬉しく**、共感できた

選手
- **食物を育てる難しさや有難さ**を楽しみながら学べた
- 畑作りから収穫・実食の過程で、農家・ファン・サポーター・子どもたちと**沢山コミュニケーション**が取れた